



2019年9月17日

各位

会社名 株式会社 EduLab
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 高村 淳一
(コード番号: 4427 東証マザーズ)
問合せ先 代表取締役副社長兼 CFO 関 伸彦
(TEL. 03-6625-7710)

米国 Ephesoft との資本業務提携に関するお知らせ

当社米国子会社の Edutech Lab, Inc. は、本日、ECM および RPA ソリューション事業を展開する Ephesoft Inc. (米カリフォルニア州、以下「Ephesoft」) との資本業務提携の締結を決定し、EduLab グループが提供する AI-OCR 「DEEP READ」の海外展開を本格的に開始することをお知らせいたします。

1. 業務提携の理由

業務プロセスの効率化および情報セキュリティの強化のニーズを受け、「ECM^{※1}」への需要が近年急拡大しており、その市場規模は、グローバルにおいて、2016年時点での271億米ドル(約3兆円)を起点として2021年に587億米ドル(約6兆円)、2023年には800億米ドル(約8.6兆円)へと拡大することが予想されております^{※2}。

※1 ECM (エンタープライズコンテンツ管理): 請求書や申込書等の各種帳票や電子メール、画像データなど、組織内に溢れる様々な情報を集約して一元的に保管し、所在や種類、作成者など、項目ごとの内容を分類して管理することで、網羅的な検索・取得などを可能とするシステム。

※2 SIS International Research 調べ

昨今の RPA の急速な進展に伴い、ECM においては、企業内の多岐にわたる文書を一元的に管理し、必要なあらゆる情報を自動的に抽出するニーズが高まっています。そうした中で、対象となる文書は活字文書にとどまらず、従来の OCR では対応することのできない手書きの文書についてもデジタル化し、必要な情報を自動的に取り出すことが求められています。

こうした背景から EduLab グループは市場に先行して、手書き文字のデジタル化をも可能とする AI-OCR の技術開発を行い、業界最高水準となる9割以上の認識精度を実現する AI-OCR 「DEEP READ」を開発いたしました。一方で Ephesoft は、ECM 市場において最大の市場規模の米国に拠点をもち、グローバルの RPA カンパニー、並びに多くの大手 IT ベンダーに ECM ソリューションを提供しています。こうした両者の強みを掛け合わせることで、急速に拡大する RPA 並びに ECM 市場において、グローバルにビジネスの拡大を図ることが期待できます。

2. 業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

EduLab グループは、Ephesoft のシリーズ B に参加し、出資を行うとともに、業務提携を締結することといたしました。同社との強固なパートナーシップを構築することにより、EduLab グループは、AI-OCR 「DEEP READ」を、海外においても本格的に展開して参ります。

今後 EduLab グループと Ephesoft は、Ephesoft が提供する次世代型のクラウド・ベースの商品において、活字および手書き文字の認識技術をすべて AI-OCR 「DEEP READ」に置き換え、Ephesoft の既存顧客ならびに

新規顧客の、活字だけではなく「手書き文書の読み取り」に対する需要を発掘していきます。すでに Ephesoft が展開している米国、オーストラリア、シンガポール、ドイツをはじめとした海外の手書き文字認識需要に答えることにより、世界的に拡大する ECM および RPA 市場においてビジネスの拡大を目指します。

(2) 新たに取得する相手方の株式の取得価額

3 百万米ドル (約 3 億 2,475 万円 : 1 米ドル=108.25 円)

3. 業務提携の相手先の概要

| | | |
|---------------------|------------------------------------|-------------|
| (1) 名 称 | Ephesoft Inc. | |
| (2) 所 在 地 | 8707 RESEARCH DR. Irvine, CA 92618 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | Chief Executive Officer・Ike Kavas | |
| (4) 事 業 内 容 | 法人向け ECM および RPA ソリューション事業 | |
| (5) 設 立 年 | 2010 年 | |
| (6) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 |
| | 取 引 関 係 | 該当事項はありません。 |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 |

※Ephesoft Inc. は非上場企業のため業績を公表しておりません。

4. 日 程

契約締結日 : 2019 年 9 月 17 日

株式取得日 : 2019 年 9 月 17 日

5. 今後の見通し

本提携が当社の連結業績に与える影響は、軽微であると見込んでいます。今後、開示の必要性が生じた場合には、速やかに内容を開示します。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2019 年 8 月 9 日公表分) 及び前期連結実績

(百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|---------------------------|-------|--------|--------|-----------------|
| 当期連結業績予想 (2019 年 9 月期) | 6,810 | 1,408 | 1,290 | 861 |
| 前期連結実績 (2018 年 9 月期) | 3,968 | 964 | 904 | 549 |